

# 神戸市感染症発生動向調査週報 … 第35週 (令和6年8月26日～令和6年9月1日)

2024/09/05作成 神戸市感染症情報センター

インフルエンザ・新型コロナウイルス (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上
インフルエンザ	↑	0	0	0	0	3	0	1	3	4	11	0	0	0	1	0	0	0	3	1	0	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0
新型コロナウイルス(COVID-19)	↓	10	6	6	18	46	22	16	32	28	184	3	4	11	5	5	9	5	3	3	5	3	13	12	21	18	17	11	10	14	12

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上						
RSウイルス感染症	↑	2	0	0	0	2	0	0	12	1	17	0	4	9	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
咽頭結膜熱	↓	3	0	0	0	1	2	1	2	2	11	0	0	3	1	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	1	3	3	3	31	0	4	6	5	56	0	0	4	2	2	6	11	8	7	1	4	7	1	3						
感染性胃腸炎	↑	3	2	13	26	77	10	14	10	4	159	1	12	22	21	16	15	16	11	12	8	4	12	4	5						
水痘	↑	0	0	0	0	0	0	3	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0						
手足口病	↑	14	0	20	2	33	5	9	33	24	140	0	14	32	23	18	20	15	11	3	3	0	0	0	1						
伝染性紅斑	↓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	↑	3	1	0	0	3	0	0	1	1	9	0	0	5	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	↑	0	0	1	0	3	0	1	3	2	10	0	1	1	2	1	1	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	↑	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	↓	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

※前週比とは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

A型	B型	A型およびB型 ※
7	0	0

< 基幹定点(設置定点数3)からの報告 >  
 ○インフルエンザによる入院2例  
 ○新型コロナウイルス感染症による入院25例

定点医療機関からの新型コロナウイルス感染症患者報告数は先週216人(4.50/定点)から今週184人(3.83/定点)対先週比0.85倍。手足口病は先週90人(2.90/定点)から今週140人(4.52/定点)対先週比1.56倍と増加しており引き続き警報レベル終息基準値(2/定点)を上回っています。今週、日本紅斑熱の報告が3例あり、今年の累計4例となり、全国的に増加傾向です。日本紅斑熱は病原体を保有するマダニに刺されることで感染し、刺されてから2～8日頃から頭痛、全身倦怠感、高熱等を伴って発症し、紅色の発疹(斑丘疹)が手足などから体に向かって広がるのが特徴です。(刺し口を見つけることが診断の助けとなります)予防としては、ダニの吸着を防ぐことが最も重要です。媒介ダニが活性化するのは4～10月であり、野山などに立ち入る場合は、長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を避け、ダニ忌避剤を使用しましょう。

参考: 厚生労働省 日本紅斑熱について [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000169522_00001.html)

< 定点医療機関からの情報 >

東灘区 ○ロタウイルス2例: 2歳男, 4歳女 ○マイコプラズマ感染症9例: 4歳男, 5歳女, 7歳男, 9歳男, 10歳男2例, 11歳男, 14歳男, 15歳男 ○カンピロバクター1例: 9歳男 ○メチシリン耐性黄色ブドウ球菌2例: 4歳女, 8歳男 / 中央区 ○マイコプラズマ感染症4例: 4歳男2例, 7歳男女 / 北区 ○アデノウイルス扁桃炎1例: 3歳女, マイコプラズマ感染症5例: 5歳男, 6歳男, 7歳女2例, 14歳女 ○カンピロバクター腸炎1例: 14歳女 ○ノロウイルス腸炎1例: 0歳女 ○アデノウイルス腸炎1例: 8歳女 / 垂水区 ○マイコプラズマ肺炎4例: 1歳女, 3歳男女, 10-14歳男 ○カンピロバクター腸炎1例: 9歳男 / 西区 ○マイコプラズマ感染症8例: 8歳女, 9歳男2例女3例, 10歳男, 10歳性別不明

< 基幹定点(設置定点数3)からの報告 > ○マイコプラズマ肺炎6例: 0-4歳3例, 5-9歳2例, 10歳1例

全数報告 報告明細(2024/8/26~2024/9/1)

No	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因	備考
1	女	10代	2024/8/17	2024/8/19	2024/8/27	腸管出血性大腸菌感染症	O157VT1VT2	分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌におけるペロ毒素の確認(便)	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	経口感染	・焼肉を喫食
2	女	30代	2024/8/18	2024/8/22	2024/8/27	腸管出血性大腸菌感染症	O157VT1VT2	分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌におけるペロ毒素の確認(便)	腹痛、水様性下痢、血便、発熱	経口感染	・焼肉(バーベキュー)喫食
3	女	20代	—	2024/8/30	2024/8/30	腸管出血性大腸菌感染症	O157VT2	分離・同定による病原体の検出、かつ、分離菌におけるペロ毒素の確認(便)	なし	経口感染	・焼肉を喫食 ・職場の定期検便にて陽性判明
4	女	20代	2024/8/12	2024/8/19	2024/8/28	日本紅斑熱	—	検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出(真皮)	発熱、頭痛、刺し口、発疹、嘔吐	動物・蚊・昆虫等からの感染	・感染推定地域: 県外
5	女	50代	2024/8/15	2024/8/19	2024/8/28	日本紅斑熱	—	検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出(痂皮)	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染(ダニ咬傷)	・感染推定地域: 県外
6	男	50代	2024/8/9	2024/8/11	2024/8/29	日本紅斑熱	—	ペア血清での抗体陽転	発熱、発疹、肝機能異常	動物・蚊・昆虫等からの感染	・感染推定地域: 県内
7	女	10代	2024/8/17	2024/8/19	2024/8/26	レプトスピラ症	—	検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出(尿)	発熱、結膜充血、頭痛、嘔吐	水系感染	・感染推定地域: 県外
8	男	70代	2024/8/20	2024/8/24	2024/8/26	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群	分離・同定による病原体の検出(血液)	ショック、腎不全、軟部組織炎	創傷感染(趾間の創からの感染)	
9	男	20代	2024/7月	2024/8/23	2024/8/26	梅毒	早期顕症梅毒 I 期	抗体検査による血清抗体の検出	初期硬結(性器)	異性間性的接触	・性風俗産業の従事歴: 無、利用歴: 無 ・HIV感染症合併: 不明
10	男	50代	2024/7/22	2024/8/5	2024/8/26	梅毒	早期顕症梅毒 I 期	抗体検査による血清抗体の検出	硬性下疳(性器)、鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)	異性間性的接触	・性風俗産業の従事歴: 無、利用歴: 無 ・HIV感染症合併: 不明
11	女	20代	—	2024/8/27	2024/8/27	梅毒	無症状病原体保有者	抗体検査による血清抗体の検出	なし	異性間性的接触	・性風俗産業の従事歴: 有、利用歴: 不明 ・HIV感染症合併: 無
12	男	20代	2024/7月	2024/8/23	2024/8/28	梅毒	早期顕症梅毒 I 期	抗体検査による血清抗体の検出	硬性下疳(性器)	異性間性的接触	・性風俗産業の従事歴: 無、利用歴: 無 ・HIV感染症合併: 不明
13	男	30代	2024/7月	2024/8/28	2024/8/28	梅毒	早期顕症梅毒 I 期	抗体検査による血清抗体の検出	硬性下疳(性器)	異性間性的接触	・性風俗産業の従事歴: 無、利用歴: 有 ・HIV感染症合併: 無
14	女	40代	—	2024/8/28	2024/8/30	梅毒	無症状病原体保有者	抗体検査による血清抗体の検出	なし	異性間性的接触	・性風俗産業の従事歴: 有、利用歴: 不明 ・HIV感染症合併: 不明

2024年度第35週の結核届出患者数は6人(うち潜在性結核感染症2人)です。

病原体検出状況 - 集計データ(病原体分離・検出情報)・・・ 第35週 (令和6年8月26日～令和6年9月1日)

病原体	検体	届出区	性別	年齢	検体採取日	発熱温度	診断名	備考
コクサッキーウイルスA16型	咽頭ぬぐい液	中央区	男	0～4歳	2024/08/23	-	手足口病	-
A型インフルエンザウイルス(H1pdm09亜型)	咽頭ぬぐい液	中央区	女	10代	2024/08/21	38.4	インフルエンザ	ワクチン未接種
パラインフルエンザウイルス2型	鼻腔ぬぐい液	須磨区	男	0～4歳	2024/08/26	39.3	RSウイルス感染症	-